

構造システムグループ
株式会社 建築ピボット

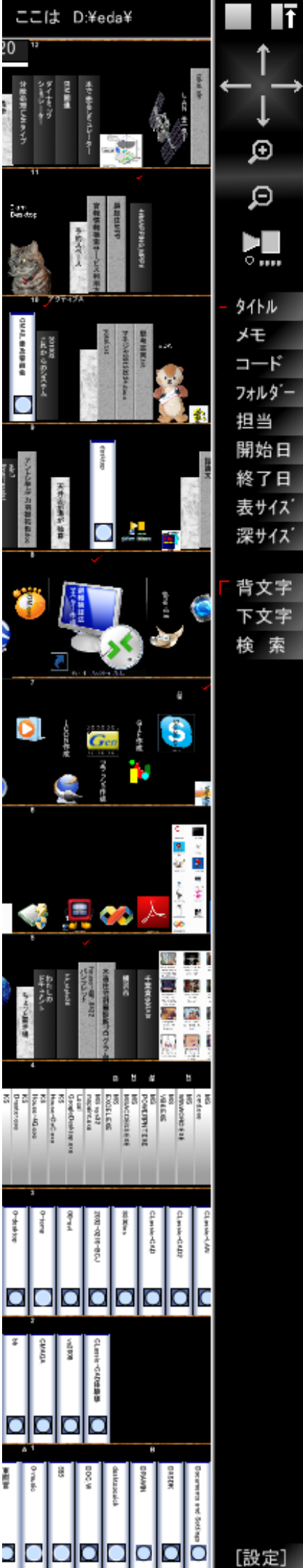
ファイルを本棚イメージで管理する

ブックエンズ

詳細マニュアル

2014 年 3 月 31 日

BookEnzu2902 Ver 2.0



はじめに

このたびは、「ブックエンズ」をご購入いただき、誠にありがとうございます。本書では、「ブックエンズ」の概要および基本操作について説明しています。

「ブックエンズ」は、**Windows** エクスプローラで管理しているフォルダーやファイルを、見慣れた本棚形式で“見える化”するソフトウェアです。

近年、コンピュータ技術の発達により、短時間の内にたくさんのファイルを作成できるようになりました。また、インターネットの発達で、多数の資料をダウンロードできるようになりました。そのために、デスクトップには様々なファイル、フォルダーが並んでいます。整理整頓はしたいがファイルの位置や名前を変えてしまうと後々都合の悪い事があると思います。

「ブックエンズ」は、並べ方やタイトル名称を変えても、**Windows** のフォルダー構成やファイル名を変えるような処理は一切していません（バックアップ機能を除く）。貴重なデータを消去や、移動紛失することなく、「安全」に「安心」してお使いいただけます。

社内サーバーなど、各人にいじって貰いたくない場合も、「仮想本棚」の機能で、サーバーには影響を与えずに、個人個人が別々の本棚で整理整頓する事が可能です。

また、ブラックボックス的な管理ソフトは将来に不安が残るものです。「ブックエンズ」は管理データをテキストファイルにし、メモ帳で書き換える事もできるほど、オープンな構造にしました。独自の検索ソフトなどの構築も可能です。

何卒、末永くお使い頂きますよう、ご哀願賜ります。

注意事項

1. 本プログラムおよびマニュアルの一部または全部を、無断で複写・転載することは禁止されています。
2. 本プログラムおよびマニュアルの内容につきましては、将来予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
3. 本プログラムを運用した結果生じた金銭上の損害・逸失利益などにつきましては、たとえ、本プログラムにエラーがあったといたしましても、その責任を負いかねますので、ご了承ください。

●**Windows** は米国 **Microsoft Corporation** の米国およびその他の国における登録商標です。

●その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

Copyright (C) 2010-2014 株式会社 建築ピボット

本書の構成

本書では、「ブックエンズ」を Windows7 上での使用を前提として基本的な操作方法を説明しております。(Windows8 / Vista / XP/2000 の操作方法についての詳細は、それぞれのマニュアルを御参照ください。)

●「Bookenzu2902.zip」に同梱されているもの

【ファイル】 Bookenzu2920.exe Bookenzu2902.pdf 使用許諾書.txt

【フォルダー】 Bookenzu2902_face_black Bookenzu2902_face_sky

●マウス操作について

本書でのマウス操作の表記については次のとおりです。

マウスクリック	マウスのボタンを1回押して、すぐに離すこと	
ダブルクリック	マウスのボタンをすばやく2回押して離すこと	
ドラッグ	マウスの左ボタンを押したまま移動すること	
ドロップ	ボタンを離してドラッグしているものを落とします	
ホイール	マウス中央の回転子	



●キー表記について

本書での特殊キー表記については、それぞれ枠で囲んで説明しています(例: **Ctrl** キー)。また、キーボードの種類により、キーの表面に書かれている文字が異なる場合があります。

●お勧め表記

「注目マーク」がついています。参考にしてください。



目次

第1章	プログラムの起動と終了	1
1章1節	「ブックエンズ」の置き場所	1
1章2節	終了時または別のフォルダーに入ったときに記録される	1
1章3節	このソフトと決別したいとき	1
1章4節	デスクトップにショートカットを作る方法	2
1章5節	設定でホームポジションを変える方法	3
第2章	「ブックエンズ」にできる事	4
2章1節	どう見せる化	4
2章2節	標準のイメージデータ	5
2章3節	カスタマイズの例	6
2章4節	表示スタイルの変更	6
第3章	ウィンドウについて	7
3章1節	画面構成	7
3章2節	バインダーシンボル色の変更	7
3章3節	背景を変える	8
3章4節	色々なパターン	8
3章5節	操作パネル	9
3章5節 1項	パネルの機能	9
3章5節 2項	[検索]メニュー	10
3章5節 3項	[設定]メニュー	10
第4章	オブジェクトについて	12
4章1節	「バインダー」	12
4章2節	「ブックエンド」	12
4章3節	「親ブックエンド」	13
4章4節	「(普通の)ブックエンド」	13
4章5節	「ジャンプ型」	13
4章6節	「起動型」	13
4章7節	「ブック型」	14
4章8節	「オブジェクト」のアイコンの表示	14
第5章	オブジェクトの機能と操作	15
5章1節	共通操作	15
5章1節 1項	「棚」の移動	15
5章1節 2項	「バインダー」等の移動	15
5章1節 3項	名称変更	15

5章1節 4項 選択方法.....	15
5章1節 5項 削除.....	16
5章2節 「バインダー」の作成と削除.....	17
5章2節 1項 新規バインダーの作成.....	17
5章2節 2項 バインダーの削除.....	17
5章3節 「ブックエンド」の作成と削除.....	18
5章3節 1項 ブックエンドの作成.....	18
5章3節 2項 ブックエンドの削除.....	18
5章4節 「起動型」の作成と削除.....	19
5章4節 1項 ポップアップサブメニューから取り込み.....	19
5章4節 2項 Windows エクスプローラから取り込み.....	20
5章4節 3項 他の「ブックエンズ」から取り込む.....	22
5章4節 4項 ファイルの無くなった「起動型」の削除.....	22
5章4節 5項 プログラムの実行.....	22
5章5節 「ブック型」への変身と解除.....	23
5章6節 「ジャンプ型ブックエンド」の作成と削除.....	23
5章6節 1項 行き先の無くなったジャンプ型ブックエンドの削除.....	23
5章6節 2項 ジャンプ先に移動する.....	23
5章6節 3項 ジャンプ先の変更.....	23
第6章 ポップアップサブメニュー.....	24
6章1節 共通項目.....	24
6章1節 1項 エクスプローラで開く.....	24
6章1節 2項 タイトルの色指定).....	24
6章1節 3項 マーク ON/OFF.....	24
6章1節 4項 イメージを自動で取得.....	24
6章1節 5項 イメージを変更する.....	24
6章1節 6項 イメージOFF.....	24
6章1節 7項 削除.....	24
6章2節 「棚」のポップアップサブメニュー.....	25
6章2節 1項 エクスプローラで開く.....	25
6章2節 2項 差分でバックアップ（上級者向け）.....	25
6章2節 3項 最新の情報に更新する.....	25
6章2節 4項 この段の物を全部選択する.....	26
6章2節 5項 本棚にあるバインダーを全部選択する.....	26
6章2節 6項 上層のフォルダーに移動する.....	26
6章2節 7項 別のフォルダーにジャンプする.....	26

6章2節8項	ファイルを棚に取り込む.....	26
6章2節9項	ファイルの無くなった起動型ブックエンドを削除.....	26
6章2節10項	行き先の無くなったジャンプ型ブックエンドを削除.....	26
6章2節11項	全部元の状態に戻す.....	26
6章2節12項	この段に名前を付ける.....	26
6章2節13項	この段の下に新しい段を追加する.....	26
6章2節14項	この段を削除する.....	26
6章2節15項	本棚に背板を付ける.....	26
6章2節16項	フォルダーの新規作成.....	27
6章2節17項	モニターフォルダーの新規作成.....	27
6章2節18項	ブックエンド追加.....	27
6章3節	「ブックエンド」のポップアップサブメニュー.....	28
6章3節1項	ブックエンド.....	28
6章3節2項	1クワで開く.....	28
6章3節3項	右側を全部選択する.....	28
6章3節4項	右側を集める.....	28
6章3節5項	右側を右端へ.....	28
6章3節6項	右側をタイトル順に並べる.....	28
6章3節7項	右側をタイトル逆順に並べる.....	28
6章3節8項	アラーム設定(yyyy/mm/dd#hh:mm)右側全て起動.....	28
6章3節9項	タイトルの色指定.....	29
6章3節10項	同じ分類のものを集める.....	29
6章3節11項	右側を全て同じ分類にする.....	29
6章3節12項	右側を全て起動する.....	29
6章3節13項	マーク ON.....	29
6章3節14項	マーク OFF.....	29
6章3節15項	イメージを自動で取得.....	29
6章3節16項	イメージを変更する.....	29
6章3節17項	イメージフォルダを開く.....	29
6章3節18項	イメージOFF.....	29
6章3節19項	削除.....	29
6章4節	「バインダー」のポップアップサブメニュー.....	30
6章4節1項	1クワで開く.....	30
6章4節2項	中に入る.....	30
6章4節3項	別窓で中に入る.....	30
6章4節4項	タイトルの色指定.....	30

6章4節5項	「普通のフォルダー」を「ブック型」に変更する	30
6章4節6項	「ブック型」を「普通のフォルダー」に戻す	30
6章4節7項	同じ分類の位置に戻す	30
6章4節8項	表層サイズ [※] の情報を更新する	30
6章4節9項	深層サイズ [※] の情報を更新する	30
6章4節10項	マーク ON	30
6章4節11項	マーク OFF	30
6章4節12項	バインダー削除	30
6章5節	「起動型」のポップアップサブメニュー	31
6章5節1項	起動型ブックエンド	31
6章5節2項	インストールで開く	31
6章5節3項	プログラムで開く	31
6章5節4項	起動ファイルを変更する	31
6章5節5項	ブックエンドにする	31
6章5節6項	アラーム設定 (yyyy/mm/dd#hh:mm#h)	31
6章5節7項	タイトルの色指定	32
6章5節8項	「ファイル」を「ブック型」に変更する	32
6章5節9項	同じ分類の位置に戻す	32
6章5節10項	マーク ON	32
6章5節11項	マーク OFF	32
6章5節12項	ロック ON	32
6章5節13項	ロック OFF	32
6章5節14項	イメージを自動で取得	32
6章5節15項	イメージを変更する	32
6章5節16項	イメージフォルダを開く	32
6章5節17項	イメージOFF	32
6章5節18項	削除	32
6章6節	「ジャンプ型」のポップアップサブメニュー	33
6章6節1項	インストールで開く	33
6章6節2項	中に入る	33
6章6節3項	別窓で中に入る	33
6章6節4項	右側を全部選択する	33
6章6節5項	右側を集める	33
6章6節6項	右側を右端へ	33
6章6節7項	右側をタイトル順に並べる	33
6章6節8項	右側をタイトル逆順に並べる	33

6章6節9項	タイトルの色指定	33
6章6節10項	ジャンプ先の「普通のフォルダー」を「ブック型」に変更する....	33
6章6節11項	ジャンプ先の「ブック型」を「普通のフォルダー」に戻す	33
6章6節12項	同じ分類のものを集める	34
6章6節13項	ジャンプ先を変更する	34
6章6節14項	マーク ON	34
6章6節15項	マーク OFF	34
6章6節16項	イメージを自動で取得	34
6章6節17項	イメージを変更する	34
6章6節18項	イメージフォルダを開く	34
6章6節19項	イメージOFF	34
6章6節20項	削除.....	34
6章7節	「背景」のポップアップサブメニュー	35
6章7節1項	表示 [する/しない]	35
6章7節2項	指定・変更する	35
6章7節3項	既定に戻す	35
6章7節4項	全ブックエンズ関連ファイルの消去.....	35

第1章 プログラムの起動と終了

このプログラムはインストール無しで動きます。セットアップはいりません。

1章1節 「ブックエンズ」の置き場所

一番簡単なのは、「ホームポジション」としたいフォルダーの中に、実行プログラム (bookenzu2902.exe)をコピーする事です。プログラムはダブルクリックして起動できます。

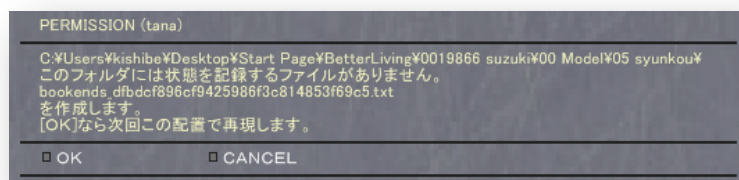
プログラムの場所を別におきたい場合は、起動してから「設定」機能で、ホームポジションを指定します。

置き場所として良くないのは、Programfiles などの Windows の管理領域です。配置情報やイメージを記録出来ないからです。注意してください。

bookenzu2902.exe を起動するのにいつもエクスプローラを使うのは不便です。デスクトップにショートカットを作る。タスクバーに表示する。Windows8 ならスタート画面にピン留して使うと良いでしょう。

1章2節 終了時または別のフォルダーに入ったときに記録される

「ブックエンズ」はレイアウト情報をそのフォルダーに記録して行きます。見るだけで記録を残したくないときは、「CANCEL」して下さい。



一度記録すると、次からは、同じ記録ファイルや記録フォルダーを使うので、聞いてきません。

ファイルができている状態で、記録を更新したくない時は、「SHIFT」キーを押しながら、移動します。

管理フォルダー : bookenzu2902 ブックエンドのレイアウト情報

管理ファイル : bookenzu2902.txt フォルダーのレイアウト情報

の二つが「隠し」属性を持って作成されます。

1章3節 このソフトと決別したいとき

何かの事情で、「ブックエンズ」のレイアウト情報を全て消し去りたいときは、マウスを背景に移動させて、「Ctrl+Alt+右クリック」で管理ファイルの一括削除メニューを出す事ができます。

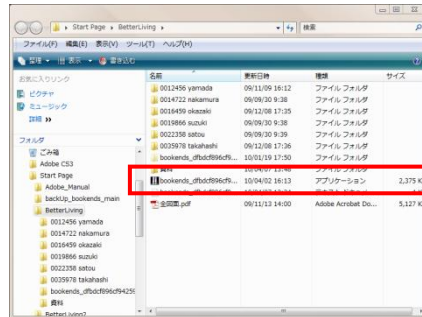
管理データをエクスプローラで消しても問題はありません。

1章4節 デスクトップにショートカットを作る方法

①実行ファイルをコピーする

ホームポジションとなるフォルダーの中に実行プログラムをコピーします。

実行ファイル：bookenzu2902.exe



②ショートカットを作成する

「実行ファイル」の上で、右ボタンをクリックし、「ショートカットの作成(S)」を選択します。ショートカットがフォルダー内に作成されます。

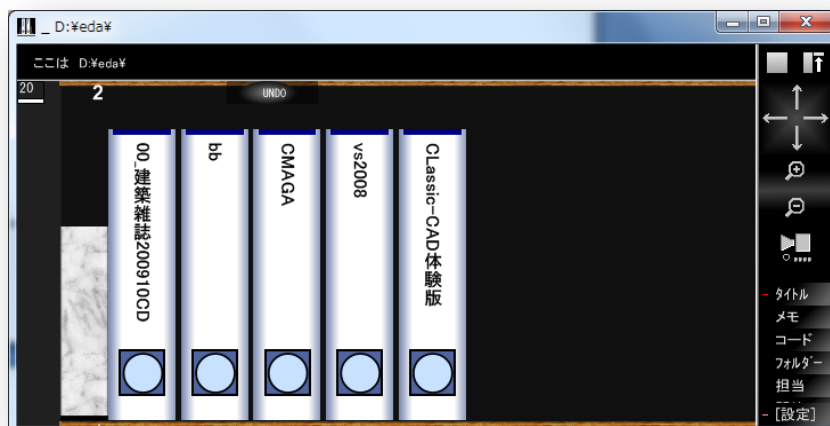
③ショートカットを移動する

「ショートカット」をデスクトップに移動します。

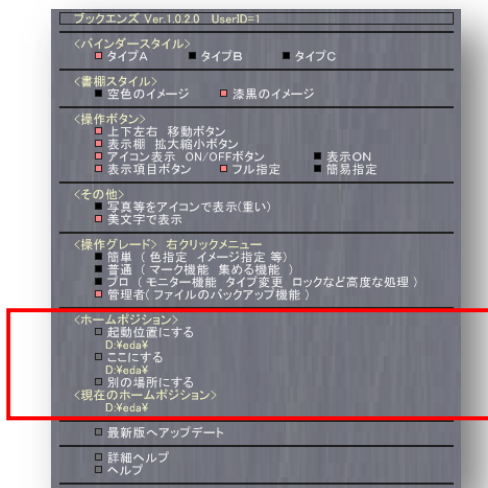
④ショートカットをダブルクリックする

デスクトップ上の「ショートカット」をダブルクリックします。

「ブックエンズ」プログラム起動で、ホームポジションフォルダー直下のフォルダーが「バインダー」スタイルで表示されます。



1章5節 設定でホームポジションを変える方法
右下にある「設定」でホームポジションを変える事もできます。



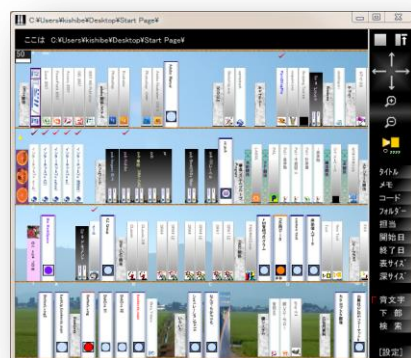
第2章 「ブックエンズ」にできる事

「ブックエンズ」は、エクスプローラで管理しているフォルダーやファイルを、見慣れたバインダー形式で“見える化”するソフトウェアです。

「ブックエンズ」では、これらオブジェクトの並べ方やタイトルを変えても、**Windows**のフォルダー構成やファイル名を変えるような処理は一切しません。貴重なデータを消去することなく、「安全」に「安心」して、お使い頂けます。逆に言うと、「変更処理は全部**Windows** でお願ひします」となります。

2章1節 どう見せる化

はじめてのアクセス時では、バインダーしか「ブックエンズ」に表示されませんが、下記スタイルの表示・配列で独自の本棚イメージを構築できます。



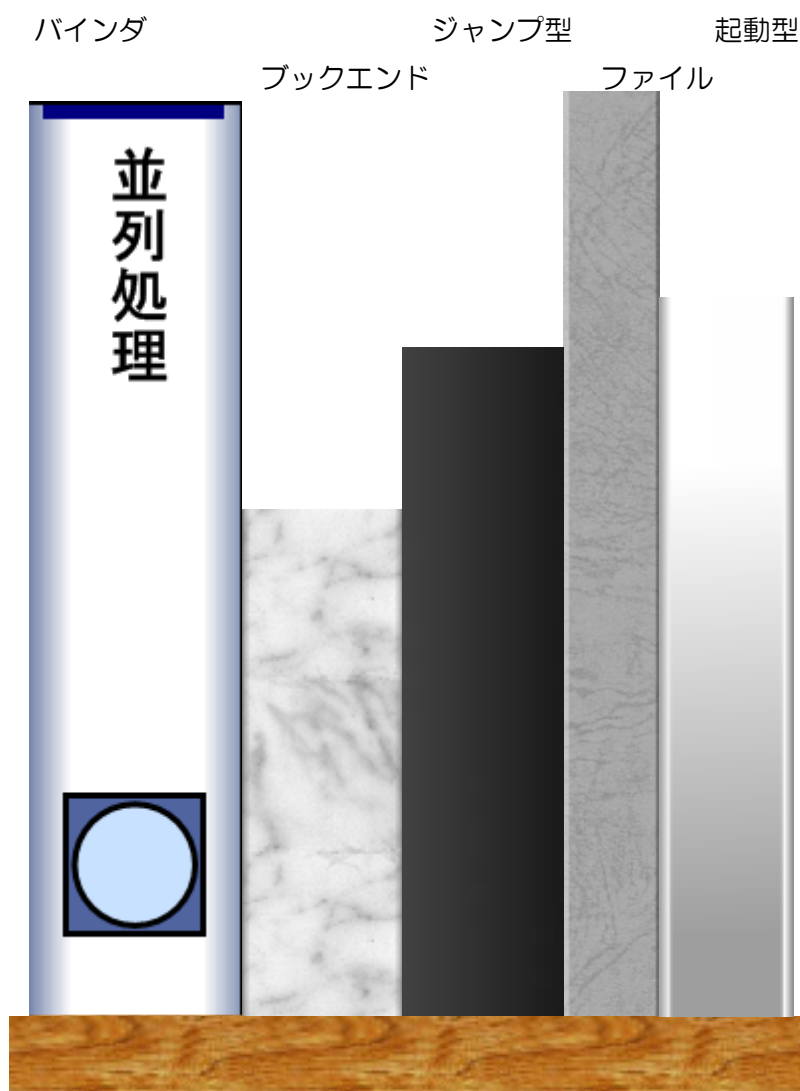
バインダー	Windows のフォルダー情報を表示	イメージ変更可（1 種類）
ブックエンド	仕切り板	イメージ変更可（1 種類）
ジャンプ型	他の本棚へジャンプするオブジェクト	イメージ変更可（1 種類）
起動型	ファイルのショートカット	個別イメージ設定可
ブック型	バインダを 1 冊の本に見立てる	個別イメージ設定可
棚板	本棚の移動。	イメージ変更可（1 種類）
背板	棚の背板。選択解除。本棚の移動。	イメージ設定不可
背景	本棚の後ろ。	個別イメージ変更可

2章2節 標準のイメージデータ

標準で下の様なイメージが組み込まれていますが、このイメージは作り変える事ができます。

プログラムは `exe` ファイルのある所の「`Bookenzu2902¥face¥`」の中に入っているイメージを優先して使います。

同梱されている、イメージセット（`bookenzu2902_face_black` など）からコピーして書き換えて使うと良いでしょう。



棚板

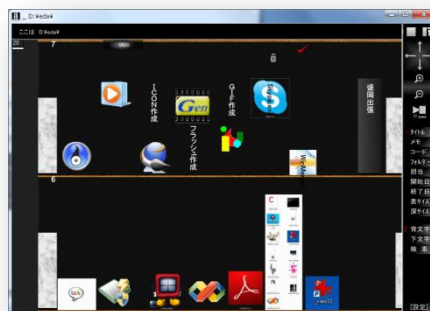
2章3節 カスタマイズの例

目的とする領域への移動や作業ファイルの起動をスムーズにするために、「オブジェクト」をイメージ化したり、自由に並べ替えてカスタマイズしましょう。

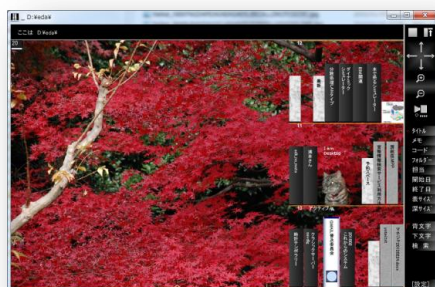
ジャンプを駆使した一面



イメージを駆使した一面



背景を変えた例（写真を背景にドロップ）



2章4節 表示スタイルの変更

「ブックエンズ」の本棚イメージは、用意されたパターンを指定して、簡単に変わる事もできます。組み込まれたスタイルから選んでください。

1. バインダーのスタイル変更

「バインダースタイル」では、バインダーの表示形態を3種類から選択できます。

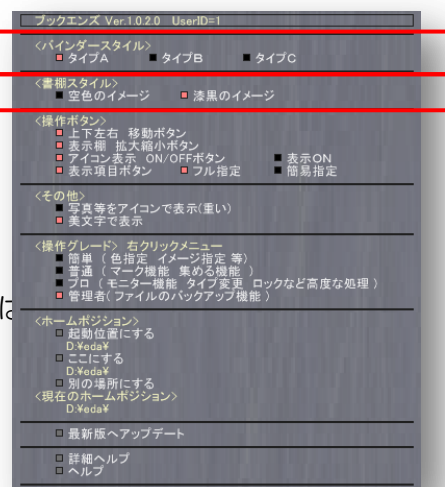
2. 本棚のスタイル変更

「本棚スタイル」では、2種類から選択できます。背景は写真やイラストを簡単に利用する事ができます。

また本棚本体も独自にデザインする事が可能です。

基本パターンは「空色のイメージ」

「漆黒のイメージ」の2種が選べます。

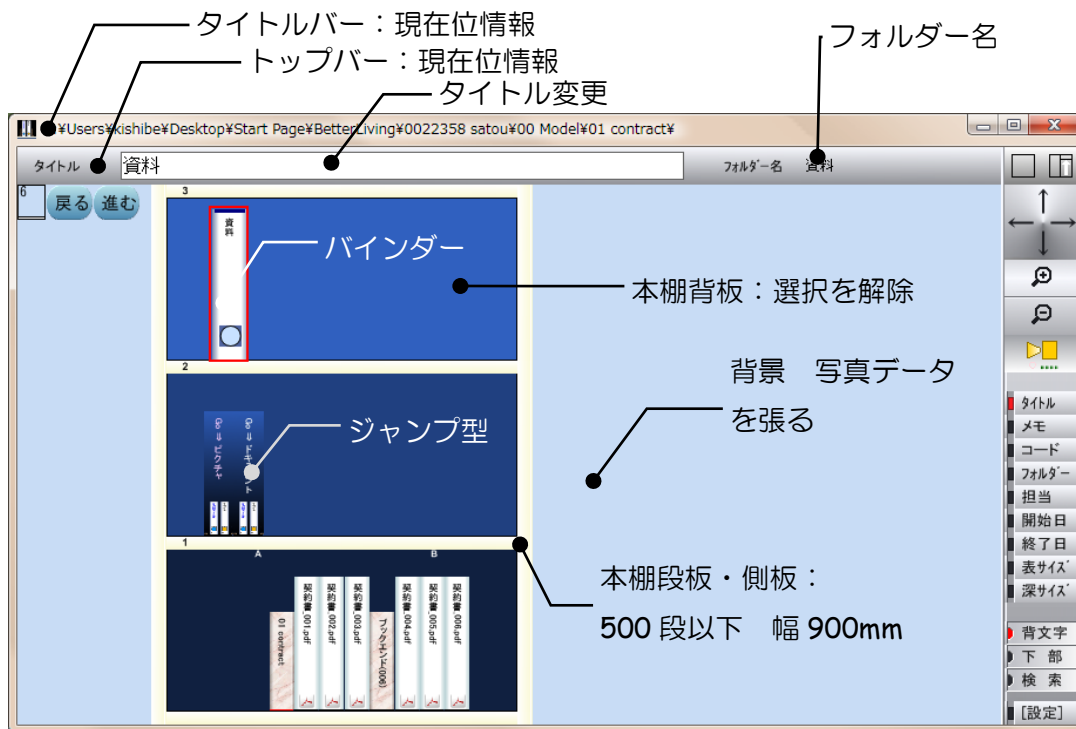


第3章 ウィンドウについて

シングルウィンドウですが、いくつでも開けます。

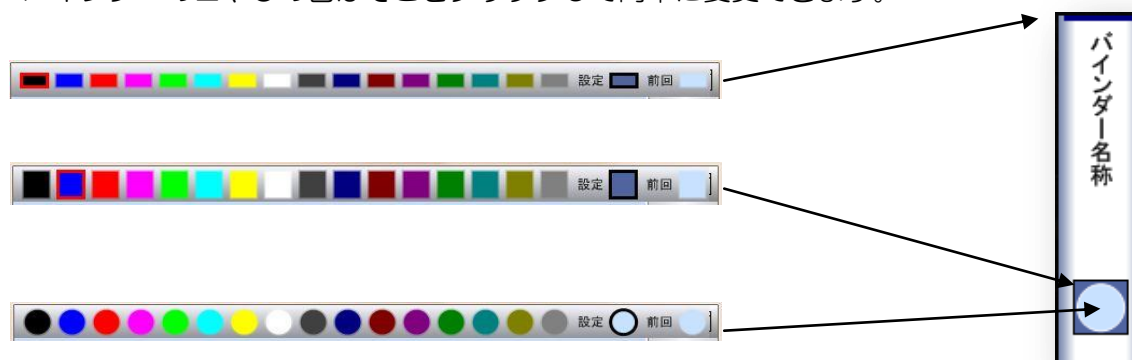
3章1節 画面構成

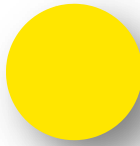
「ブックエンス」の画面は次のように構成されています。



3章2節 バインダーシンボル色の変更

バインダーの口や○の色はそこをクリックして簡単に変更できます。

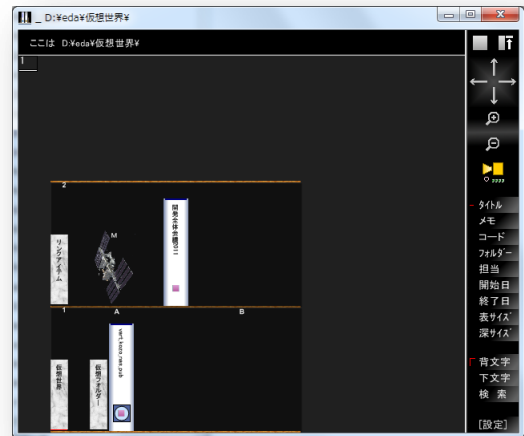
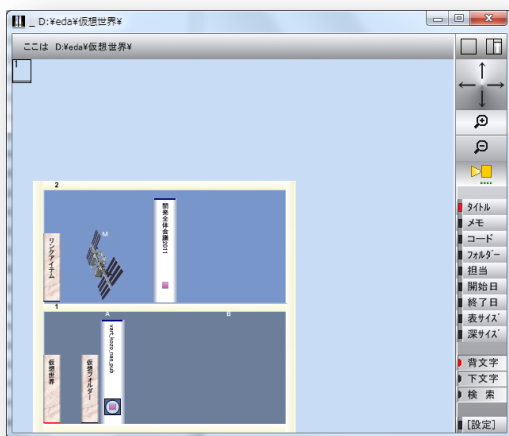
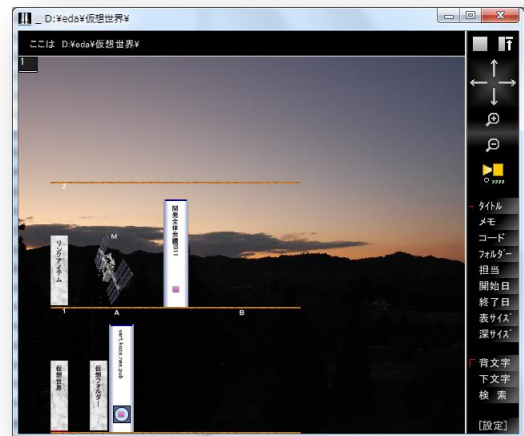
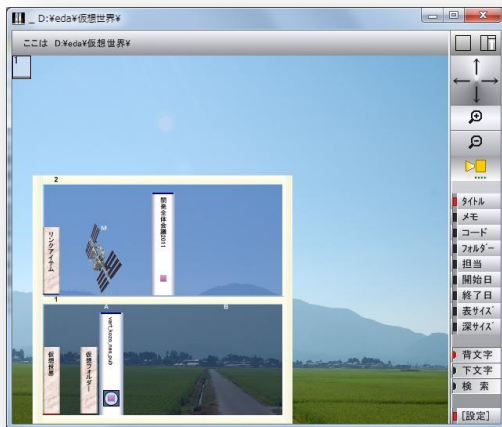
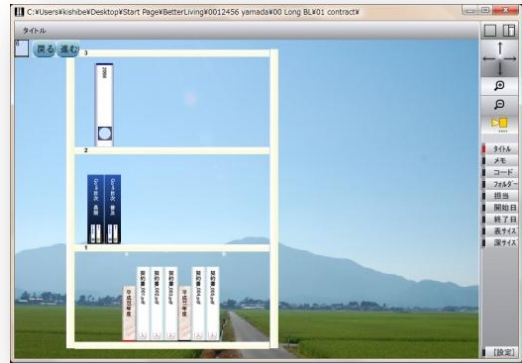
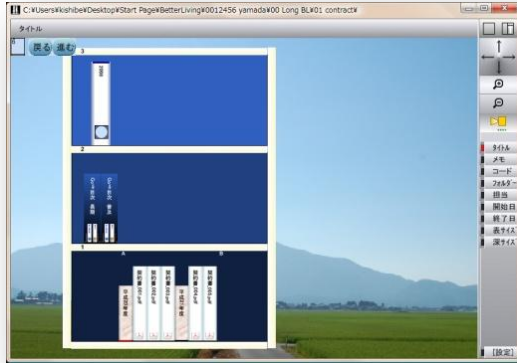




3章3節 背景を変える

エクスプローラで写真等のファイルを背景に、ドラッグ&ドロップで落とすことで簡単に背景を変更できます。

3章4節 色々なパターン



3章5節 操作パネル

画面右に出ている操作パネルで様々な操作がワンクリックで簡単に行えます。

3章5節 1項 パネルの機能

- ① トップバー表示/非表示
- ② ②操作パネルの表示/非表示
- ③本棚の表示位置を移動
- ④本棚の表示の拡大
- ⑤本棚の表示の縮小

表示の拡大・縮小は、Ctrl キーを押しながら
マウスロールを前進＝拡大
マウスロールを後退＝縮小
でも行えます。

- ⑥Windows リンクアイコンの表示/非表示
- ⑦背、下部に表示する項目の指定
表サイズ：フォルダー(バインダー)の中の
サイズ ：*.***** M (メガバイト)
ファイル数 ： f =** (個)
フォルダー数 ： d =** (個)
を表示。

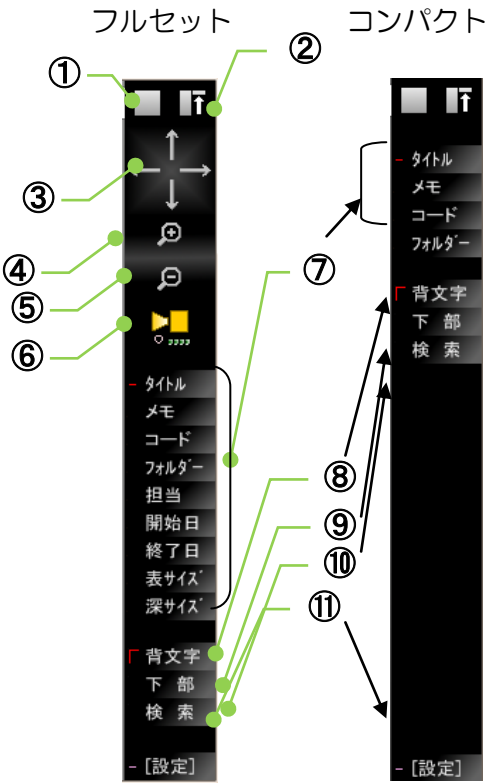
深サイズ：フォルダーの中の子、孫全て、ツリーの末端までの数です。

- ⑧背文字に上記値を表示します。
- ⑨下部に上記値を表示します。
- ⑩検索 上記項目を検索をします。検索結果は赤い枠で囲まれます。
- ⑪[設定]各種設定を行います。

表示項目指定の可否

項目の表示機能は、「バインダー」「ブックエンド」「ジャンプ型」「起動型」で違います。
下表を参照してください。

	タイトル	メモ	コード	フォルダ	担当	開始日	終了日	表サイズ	深サイズ
バインダー	可	可	可	参照	可	可	可	参照	参照
ブックエンド	可	可	可	不可	不可	不可	不可	不可	不可
起動型	可	可	可	参照	不可	不可	不可	不可	不可
ジャンプ型	可	可	可	参照	不可	不可	不可	不可	不可

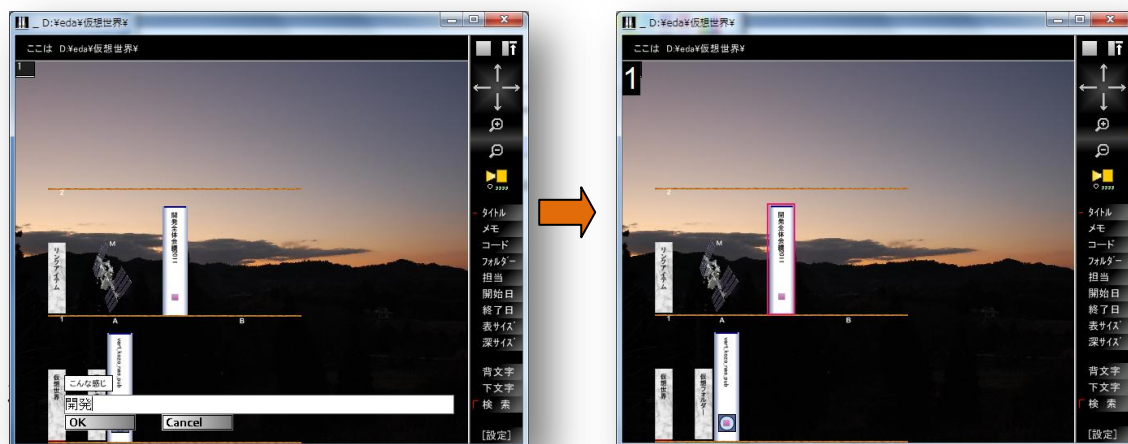


3章5節 2項 [検索]メニュー

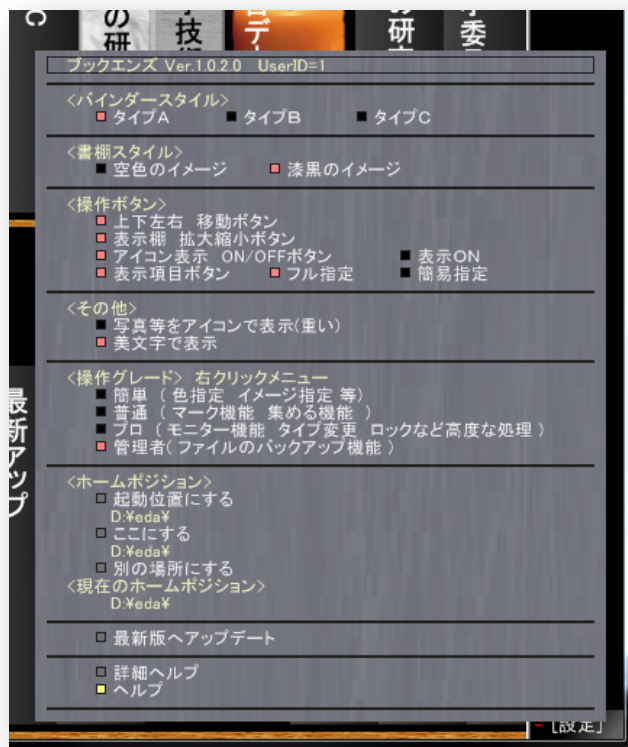
棚の中から、検索項目に指定した項目を検索し、該当するオブジェクトを選択状態にします。選択されたオブジェクトの数が左上に表示されます。

この状態で、選択されたひとつを移動すれば、該当するオブジェクト全部が集まります。

画面に選択されたオブジェクトが見当たらないときは、適当なブックエンドを Ctrl キーを押しながら移動すれば、同じように該当するオブジェクト全部が集まります。



3章5節 3項 [設定]メニュー



＜バインダースタイル＞

本棚を構成する「バインダー」の形態を設定します。「次回立上げ」から有効

タイプ A



タイプ B



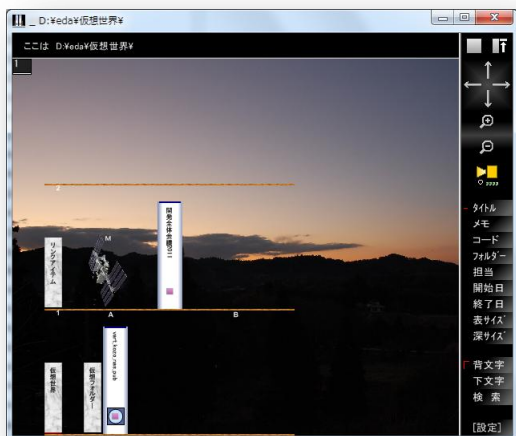
タイプ C



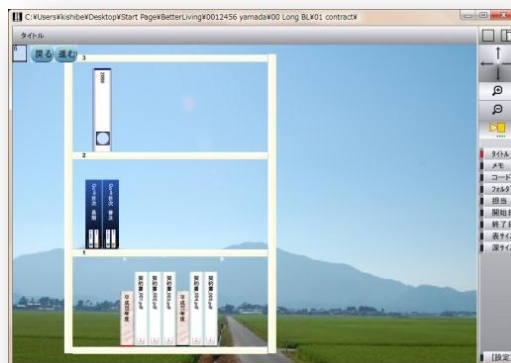
＜背景スタイル＞

本棚を構成する背景の形式を設定します。「次回立上げ」から有効

「漆黒のイメージ」



「空色のイメージ」



第4章 オブジェクトについて

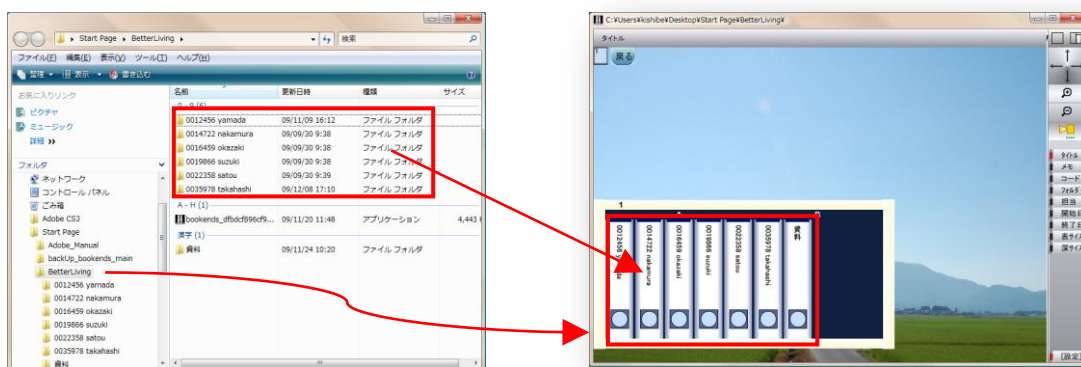
「ブックエンズ」では、棚に置かれたものを「オブジェクト」と呼びます。

「オブジェクト」には、「バインダー」「親ブックエンド」「ブックエンド」「起動型」「ジャンプ型」「ブック型」があり、それぞれ見た目も役目も異なります。

それぞれの機能は、それぞれを右クリックして現れるポップアップメニューで実現できます。後半に詳しく説明してあります。ここでは概念を簡単に説明します。

4章1節 「バインダー」

「ブックエンズ」では、**Windows** のフォルダーが「本棚」になります。さらに、その中にあるフォルダーを「バインダー」と呼びます。「バインダー」を開くと（中に入る）また「本棚」があるという事になります。



4章2節 「ブックエンド」

「ブックエンド」とは、配置された「オブジェクト（物）」の間を仕切るものです。

「ブックエンド」間に配置された「オブジェクト」をひとまとめにし、選択・移動等の処理をします。本が倒れるのを防ぐ能力はありません。

「ブックエンド」には、「親ブックエンド」と普通の「ブックエンド」の 2 種類があります。

「ブックエンド」は、**Windows** エクスプローラーの管理情報となんの関係もありません。

4章3節 「親ブックエンド」

「親ブックエンド」の下部には、赤い線が引かれています。「親ブックエンド」のタイトルには、当該バインダーの名称が自動設定されますが、書き換えは自由に行うことができます。もちろん、**windows** のフォルダー名は変わりません。

「親ブックエンド」は、配置された全ての「オブジェクト」を管理しています。これを削除すると、配置情報は全て無くなります。という事で、「ブックエンド」「起動型」「ジャンプ型」「ブック型」のすべてを削除するときに便利に利用できます。

4章4節 「(普通の)ブックエンド」

「ブックエンド」の下部には、青い線が引かれています。

「ブックエンド」を追加した際には、「バインダー」「親ブックエンド」を除く「オブジェクト数」がタイトルになります。

「ブックエンド」は、ひとつの本棚に 1000 個近く追加することができます。

4章5節 「ジャンプ型」

Windows でいう、フォルダーのショートカットを「ブックエンズ」では、「ジャンプ型」と呼びます。

「ジャンプ型」は、ダブルクリックでそのフォルダーを表す本棚に移動する機能を持っています。

4章6節 「起動型」

Windows でいう、ファイルやプログラムのショートカットを「ブックエンズ」では、「起動型」と呼びます。

「起動型」のイメージは個別に変更可能ですが、デフォルトでは、プログラム（左）とファイル（右）では異なるイメージを割り当てて、判り易くしています。

プログラムの場合は、ダブルクリックでそのプログラムを起動します。ファイルの場合は、ダブルクリックでそのファイルに割り当てられているプログラムを起動し、そのファイルを開きます。

4章7節 「ブック型」

バインダの中にPDFなどのファイルしかない時にダブルクリックでそのファイルを開くようにする仕組みです。「バインダ」から「ブック型」への変更や逆変更はいつでも行えます。

本の背表紙をスキャンしてイメージを作っておけば、現実の本棚と同じイメージで本を管理できます。

「spine.png」というファイルが背表紙のイメージファイルです。

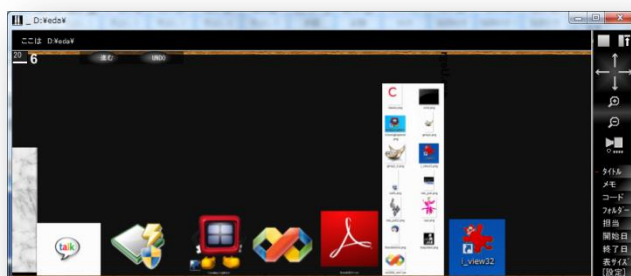


4章8節 「オブジェクト」のアイコンの表示

関連するプログラムのアイコンを表示することもできます。



「オブジェクト」のイメージは変える事ができます、
イメージファイル（jpg,png など）をドロップするだけでOK。
透過処理もします。



第5章 オブジェクトの機能と操作

次章でも説明しますが、ここでは機能の中でも最初に知っておきたい項目について説明します。

5章1節 共通操作

オブジェクトに共通する操作について説明します。

5章1節 1項 「棚」の移動

「棚」はドラッグして離す事で移動できますが、離す時の速度があると惰性で動きます。タッチパネルを使うと効果的ですが、マウスでも慣れれば、軽快にスクロールさせる事が出来ます。

5章1節 2項 「バインダー」等の移動

ドラッグして移動させます。

置いた場所に他のオブジェクトがあれば、右側に押しのけて割り込みます。

置いた場所に棚が無ければ、棚を広げます。(右と上のみ)

5章1節 3項 名称変更

- 1) トップバーの「タイトル」欄に文字列を表示します。
- 2) 文字を書き換えます。
- 3) 最後にエンターキーで確定します。

複数行にする場合は、改行文字間に「_」(アンダーバー2文字)を入れます。

※オリジナルスタイルでの複数行表示は、3行までが限度です。それ以上の場合は、背幅から文字表示が外れます。



5章1節 4項 選択方法

Ctrl キーを押しながら、対象を追加選択・排他選択します。

既に選択されたオブジェクトから Shift キーを押しながら選択したオブジェクトまで一

気に選択します。

5章1節 5項 削除

- 1) 削除対象の上で右クリックします。
- 2) ポップアップサブメニュー内の「削除」をクリックします。
対象をまとめて削除します。このとき、「ブックエンド」と「ジャンプ型ブックエンド」も一緒に削除されるので注意してください。

5章2節 「バインダー」の作成と削除

「バインダー」はフォルダーと同じものなので、原則はエクスプローラで作成削除等の操作を行います。

ただ、ここで「バインダー」の削除を行うと、中身が空でない限り実行できないので、うっかりミスを減らす事ができます。

5章2節 1項 新規バインダーの作成

「ブックエンズ」で新規バインダーを作成することができます。

新規バインダーは、**Windows** エクスプローラのフォルダーとして反映されます。

- 1) 作成場所で右クリックします。
- 2) ポップアップサブメニュー内の「フォルダーの新規作成」をクリックします。
- 3) 「バインダー」名称を入力します。
- 4) 最後にエンターキーで確定します。

※新規「バインダー」は、**Windows** エクスプローラ内に「バインダー」名称と同じ名称でフォルダーを作成します。

5章2節 2項 バインダーの削除

本棚内のフォルダーで、フォルダーの中にフォルダーやファイルがない「バインダー」は、「ブックエンズ」で削除することができます。このとき、**Windows** エクスプローラのフォルダーも削除されます。

※フォルダーの中にフォルダーやファイルがあるときは、削除を行いません。

※「バインダー」の削除は、**Windows** エクスプローラ内のフォルダーも削除します。

5章3節 「ブックエンド」の作成と削除

ブックエンドは並べたものを見やすくするための仕切りに使います。また、「ブックエンド」間に挟まれたオブジェクトの操作にも利用します。

5章3節 1項 ブックエンドの作成

「ブックエンド」には、「親ブックエンド」と普通の「ブックエンド」の 2 種類があります。

1) 「棚」部分で右クリックします。

2) ポップアップサブメニュー内の「ブックエンド追加」をクリックします。

※はじめての「ブックエンド」設置のときに、「親ブックエンド」は自動的に作成されます。

※すでに「ブックエンド」が設置されている場合は、「ブックエンド」を作成します。

※「ブックエンド」は、本棚に 200 個まで置く事ができます。

5章3節 2項 ブックエンドの削除

「ブックエンド」を削除します。

1) 削除対象の上で右クリックします。

2) ポップアップサブメニュー内の「削除」をクリックします。

※「親ブックエンド」を削除した場合は、「バインダー」以外のすべての「物」が削除されます。

5章4節 「起動型」の作成と削除

「起動型」は、プログラムやファイルを起動するための仕組みです。

この「起動型」「ジャンプ型」オブジェクトを本棚に並べて管理するのが、この「ブックエンズ」の一番大切に、特長的な部分です。(max)

ファイルの起動では、複数ファイルをまとめて起動することもできます。

対応するファイルの種類によって「プログラム型」と「ファイル型」に区別されます。どちらも **windows** のショートカットに対応しますが、**Windows** と違って、自動的に別のイメージが割り当てられます。

「ファイル型」を起動すると、**Windows** によって関連付けされているプログラムが起動します。

「起動型」のイメージには、起動するプログラム（自身か関連付けされたプログラム）のアイコン（**windows** に登録されているもの）を表示させる事もできます。

右側のメニューからこのアイコンで **ON/OFF** します。

リンクソフトの異なるオブジェクトが多数ある場合は、表示が遅くなります。適当に **ON/OFF** を使い分けてください。



リンクアイコンの設定のないファイルには、「■(黒色)」を表示します。

「起動型」は、自動的に取り込まれないため、「取り込み」の操作が必要になります。

「取り込み」方法には3通りの方法があります。

- 1) ポップアップサブメニューから取り込み
- 2) **Windows** エクスプローラから取り込み
- 3) 他の「ブックエンズ」から取り込む

5章4節 1項 ポップアップサブメニューから取り込み

表示されている本棚に対応する **windows** のフォルダーに入っているファイルが対象になります。取り込みファイル名や拡張子の設定により、取り込みファイルを限定できます。

- 1) 取り込みたい「棚」部分で右クリックします。
- 2) ポップアップサブメニュー内の「棚のファイルを起動型ブックエンドとして取り込む」をクリックします。
- 3) 取り込むファイル名称を入力します。
- 4) 最後にエンターキーを押すか「OK」ボタンをクリックして確定します。

※ファイル名称入力条件

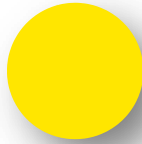
. ⇒ すべてのファイルを取り込みます

*.拡張子 ⇒ 指定拡張子のみのファイルを取り込みます

〇〇.* ⇒ 拡張子が違っていても、同じ名称のファイルを取り込みます

〇〇.拡張子 ⇒ 指定のファイルのみを取り込みます

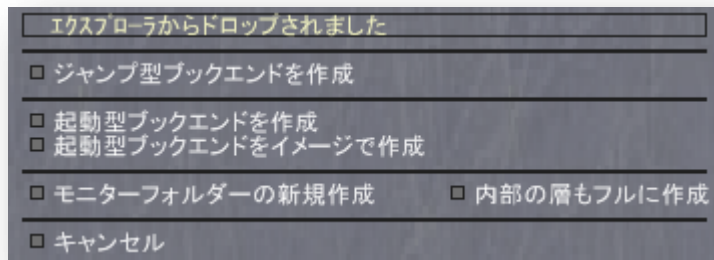
*(半角)は「なんでもいい」という意味で使われます。



5章4節 2項 Windows エクスプローラから取り込み

Windows エクスプローラからファイルを取り込む場合は、現在表示の本棚のファイルのほか、他のフォルダーのファイルも対象にできます。

Windows エクスプローラのファイルを「ブックエンズ」上にドロップすると、ポップアップサブメニューが現れます。ブックエンドの型を選択してください。



☑ 「ジャンプ型ブックエンドを作成」

落としたフォルダーか、落としたファイルのあるフォルダーへの「ジャンプ型」を作成。

☑ 「起動型ブックエンドを作成」

落としたファイルを起動する「起動型」を作成。プログラムかデータかは自動判断します。

☑ 「起動型ブックエンドをイメージで作成」

ファイルと同じ場所にある、同じ名前のイメージファイルを表示用イメージにします。

イメージファイルはあくまで表示ようなので、起動してもそのファイルが開くわけではありません。

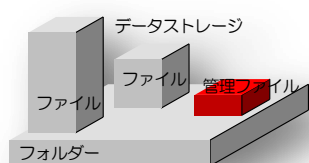
☑「モニターフォルダーの新規作成」(上級者向け)

「モニターフォルダー」とは、仮想の本棚で、その中に実体は無く、配置情報だけが存在するディスクの中の空間(ディレクトリ)です。この仮想空間の指す先がサーバーなら、ひとつのサーバーの中身を色々な人が、あるいは一人で色々な形で管理する事が可能になります。

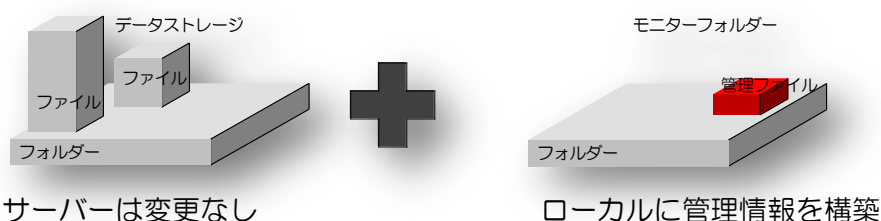
「モニターフォルダー」をサーバーに作れば、どこからでもアクセスできる個人的、あるいは安全な共有の本棚になります。

仮想空間の指し示すフォルダーを開くのは簡単ですが、仮想空間そのもののフォルダーは実空間からしか開けませんので、イライラに注意してください。

普通の管理イメージ



モニターフォルダーによる仮想管理イメージ



☑「内部の層もフルに作成」

通常は順番に入っていく度に作っていきませんが、「ジャンプ型」が内部の深い場所を指している場合など、途中の情報が無いため、ジャンプできない事になります。

このような事が予想される場合は、最初の一気に作っておきましょう。

※他のフォルダーのファイルを取り込んでも、Windows エクスプローラ内のファイル構成には影響しません。

※複数ファイルを選択しても、「ブックエンズ」には、最後に選択されたファイルが反映されます。



5章4節 3項 他の「ブックエンズ」から取り込む

「ブックエンズ」間で、「ブックエンド」「起動型」「ジャンプ型」をコピーすることができます。

- 1) 「ブックエンズ」をふたつ開き、別々の本棚を開きます。
- 2) 中にある「ブックエンド」を片方からもう一方へドラッグ&ドロップします。ドロップ位置にコピーが作成されます。

※「ブックエンド」は、複数の選択が可能です。

※ファイルのイメージは、元のイメージをそのまま引き継ぎます。

5章4節 4項 ファイルの無くなった「起動型」の削除

Windows エクスプローラ上で、移動や削除したファイルは、「ブックエンズ」の管理対象として、「起動型」のリンクアイコンが■(黒)表示で形状だけが残っています。形状だけとなった「起動型」は、「削除」をしないと、いつまでも残ることになります。

この機能でリンクの分からなくなったオブジェクトを削除できます。

5章4節 5項 プログラムの実行

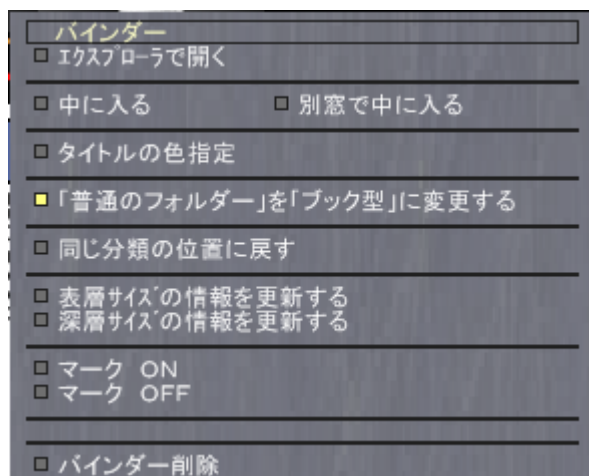
「起動」オブジェクトの起動方法には、「ダブルクリックで開く」「ポップアップサブメニューから開く」があります。

「ダブルクリックで開く」ことでスムーズに起動できます。

幾つかのファイルを同時に起動したいときは、選択してから、ポップアップサブメニューで「ファイルを開く」を選ぶと、瞬時に開く事ができます。

5章5節 「ブック型」への変身と解除

「バインダー」と「ジャンプ型」が「ブック型」へ変身できます。「起動型」は同じ名前の「バインダー」を作って、変身します。各オブジェクトを右クリックすると、現れるポップアップサブメニューの中断にメニューがあります。



5章6節 「ジャンプ型ブックエンド」の作成と削除

「ジャンプ型」は、現在の本棚から別の本棚へ移動するための仕組みです。「起動型」と同じ操作方法で作成できます。

5章6節 1項 行き先の無くなったジャンプ型ブックエンドの削除

- 1) 「棚」を右クリックします。
- 2) ポップアップサブメニュー内の「行き先の無くなったジャンプ型ブックエンドを削除する」をクリックします。

5章6節 2項 ジャンプ先に移動する

指定ジャンプ先のフォルダーに移動します。移動は、「ダブルクリックで移動」があります。

ポップアップサブメニューの「中に入る」で移動します。

5章6節 3項 ジャンプ先の変更

ポップアップサブメニューで、移動先を、別のフォルダーに変更します。

第6章 ポップアップサブメニュー

各オブジェクトを右クリックすると、現れるのがポップアップサブメニューです。ポップアップサブメニューにはオブジェクト毎に持っている機能が表示されます。

「棚」「ブックエンド」「起動型」「ジャンプ型」「ブック型」「背景」の6種類です。

6章1節 共通項目

メニュー内のいくつかの項目は、共通項目で多くのメニューに入っています。

6章1節 1項 エクスプローラで開く

「バインダー」や「ジャンプ」その中にフォルダーがあると、中に入っていきます。特に **Windows** エクスプローラで開きたいときに使用します。

6章1節 2項 タイトルの色指定)

背表紙の文字の色を設定します。

6章1節 3項 マーク ON/OFF

マーク「☒」の表示/非表示の切り替えをします。作業中の物や、重要なものに付けておくといいでしょう。

6章1節 4項 イメージを自動で取得

同じフォルダー名とかファイル名で、拡張子が「jpg、png、bmp、gif」のファイルがあれば、表示用のイメージを自動で割り当てます。

6章1節 5項 イメージを変更する

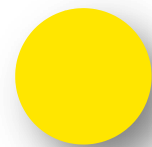
表示用のイメージファイルを変更します。ダイアログ出ますので、選んでください。

6章1節 6項 イメージOFF

表示用のイメージファイルとのリンクが切れて、オリジナル表示に戻ります。イメージファイルはそのまま残ります。

6章1節 7項 削除

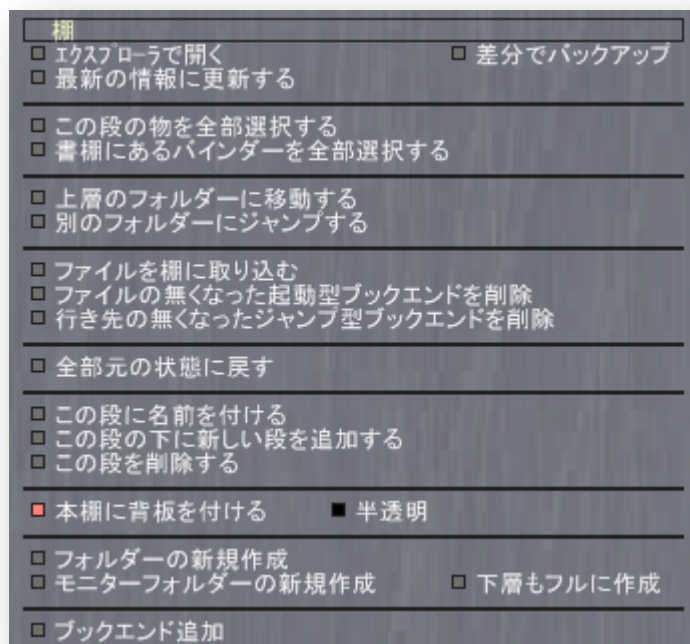
「バインダー」以外の「選ばれているオブジェクト」を削除します。



6章2節 「棚」のポップアップサブメニュー

棚には「棚板」と「背板」の2種類があります。操作上の違いは、「棚板」はクリックしても選択を解除しませんが、「背板」は選択を解除します。

選択したまま、本棚の見る位置を変えるには「棚板」をドラッグします。



6章2節 1項 エクスプローラで開く

この棚のフォルダーをエクスプローラーで開きます。

6章2節 2項 差分でバックアップ（上級者向け）

このフォルダーの中身（フォルダー以下ディレクトリの全て）を別のフォルダーに日付で差分を取って変わったものだけを更新バックアップします。

変わった分だけなので、中身の大きなディレクトリでも、短い時間でバックアップをする事ができます。（最初は時間が掛かります。）

6章2節 3項 最新の情報に更新する

今の配置データと現実を比較して、矛盾の起こらないように更新します。

エクスプローラで操作したとか、サーバーに長い間繋げていたとか、実世界が変わったときや変わった事に対応したいときに、使います。

戻って、進んでも同じ事になります。

6章2節 4項 この段の物を全部選択する

6章2節 5項 本棚にあるバインダーを全部選択する

6章2節 6項 上層のフォルダーに移動する

現実世界の上のフォルダーに移動します。

6章2節 7項 別のフォルダーにジャンプする

現在のフォルダー位置のファイルダイアログ（エクスプローラ）が出ます。行き先を決めてください。直接ジャンプします。

6章2節 8項 ファイルを棚に取り込む

この本棚のフォルダー内のファイルが対象になります。取り込みファイル名や拡張子の設定により、取り込みファイルを限定できます。

取り込んだものは、この棚の位置に置かれます。

1) 取り込むファイル名称を入力します。

2) 最後にエンターキーを押すか「OK」ボタンをクリックして確定します。

※ファイル名称入力条件

. ⇒ すべてのファイルを取り込みます

*.拡張子 ⇒ 指定拡張子のみのファイルを取り込みます

〇〇.* ⇒ 拡張子が違っていても、同じ名称のファイルを取り込みます

〇〇.拡張子 ⇒ 指定のファイルのみを取り込みます

*(半角)は「なんでもいい」という意味で使われます。

6章2節 9項 ファイルの無くなった起動型ブックエンドを削除

6章2節 10項 行き先の無くなったジャンプ型ブックエンドを削除

6章2節 11項 全部元の状態に戻す

「ブックエンド」に記録されたコードと同じコードを持つオブジェクトをその「ブックエンド」の右横に全部集めます。高度に管理された図書館と同じシステムです。

6章2節 12項 この段に名前を付ける

6章2節 13項 この段の下に新しい段を追加する

6章2節 14項 この段を削除する

6章2節 15項 本棚に背板を付ける

背板は付けないと透明になって、背景が見えます。実は透明なだけで、背板昨日は有効です。

【半透明】背板を半透明にします。

6章2節 16項 フォルダーの新規作成

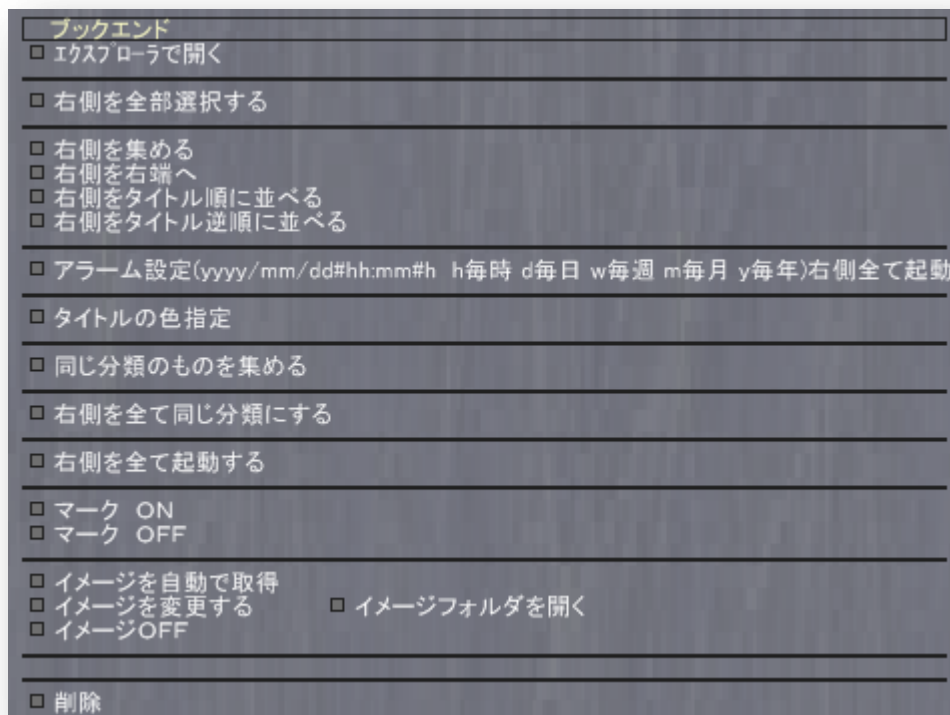
6章2節 17項 モニターフォルダーの新規作成

【下層もフルに作成】

6章2節 18項 ブックエンド追加

6章3節 「ブックエンド」のポップアップサブメニュー

大きな機能は、右側のオブジェクトの整理整頓ができる事です。機能の届く範囲は、右側の端か、右にある「ブックエンド」の手前までです。



6章3節 1項 ブックエンド

6章3節 2項 イクスプローラで開く

6章3節 3項 右側を全部選択する

6章3節 4項 右側を集める

6章3節 5項 右側を右端へ

反対側に集めます。

6章3節 6項 右側をタイトル順に並べる

タイトルを近い方から「あいうえお順」に並べます。配置位置は変わりません。

6章3節 7項 右側をタイトル逆順に並べる

タイトルを近い方から「あいうえお逆順」に並べます。配置位置は変わりません。

6章3節 8項 アラーム設定(yyyy/mm/dd#hh:mm)右側全て起動

指定された時間に右側にある全てのオブジェクトを起動します。

例えば、8時出社なら、朝6時に設定しておけば、出社後起動直後に、必要なソフトや

データの起動を一気やってもらえます。ひとつひとつダブルクリックして起動している同僚を横目にコーヒーでもどうぞ。

アラーム設定フォーマット

yyyy/mm/dd#hh:mm#h

yyyy は西暦、/mm は月、/dd は日、#hh は時間、:mm は分、最後の#h は繰り返し指定。#h なら時間で繰り返し。その他、

#h 毎時 #d 毎日 #w 毎週 #m 毎月 #y 毎年

で、繰り返しの間隔を指定する。

6章3節 9項 タイトルの色指定

6章3節 10項 同じ分類のものを集める

「ブックエンド」に記録されたコードと同じコードをもつオブジェクトを右側に集めます。違うコードの物を外に出すわけではないので、注意してください。

6章3節 11項 右側を全て同じ分類にする

右側のオブジェクトのコードを「ブックエンド」に記録されたコードと同じにします。

6章3節 12項 右側を全て起動する

朝早く来すぎてアラーム時間が来ていないときや、プロジェクト毎に必要な資料など、一気にかきます。

6章3節 13項 マーク ON

6章3節 14項 マーク OFF

6章3節 15項 イメージを自動で取得

6章3節 16項 イメージを変更する

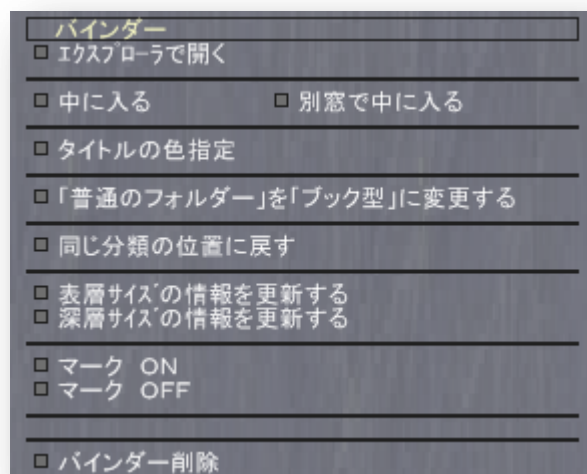
6章3節 17項 イメージフォルダを開く

6章3節 18項 イメージOFF

6章3節 19項 削除

6章4節 「バインダー」のポップアップサブメニュー

「バインダー」スタイルのみに設定されている項目、「中に入る」「同じ分類の位置に戻る」「表層サイズの情報を更新する」「深層サイズの情報を更新する」「バインダー削除」、の使い方を説明します。



6章4節 1項 エクスポローで開く

6章4節 2項 中に入る

6章4節 3項 別窓で中に入る

6章4節 4項 タイトルの色指定

6章4節 5項 「普通のフォルダー」を「ブック型」に変更する

6章4節 6項 「ブック型」を「普通のフォルダー」に戻す

6章4節 7項 同じ分類の位置に戻す

6章4節 8項 表層サイズの情報を更新する

フォルダーの中のファイルサイズ等です。下層のディレクトリの情報は含まれません。すべてのサイズ、ファイル数、フォルダー数が分かります。

6章4節 9項 深層サイズの情報を更新する

フォルダーの中と下層のディレクトリの情報を合計したものです。深いと時間が掛かります。特にサーバの情報更新は特に時間が掛かる事が多いので、昼休み等を利用してください。

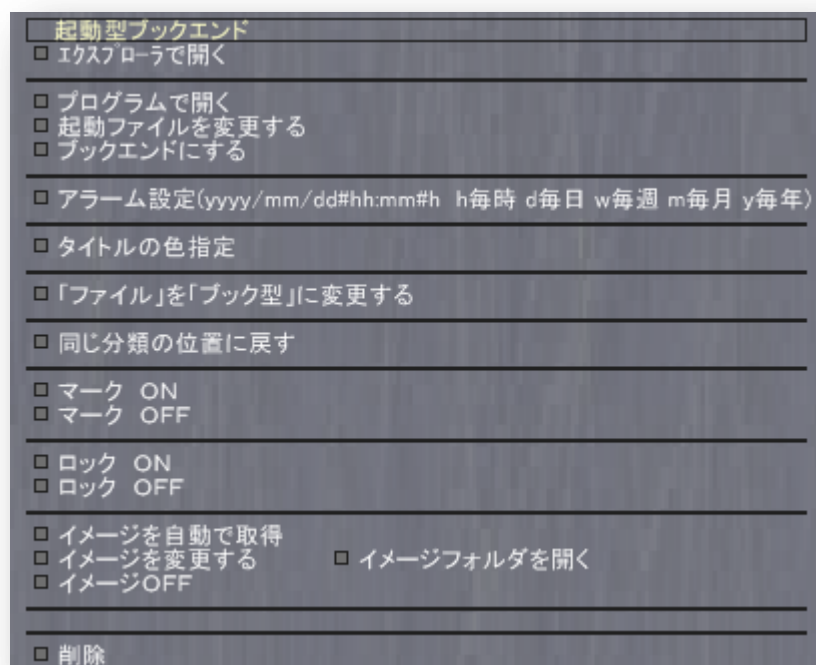
6章4節 10項 マーク ON

6章4節 11項 マーク OFF

6章4節 12項 バインダー削除

6章5節 「起動型」のポップアップサブメニュー

「起動型」は拡張子が[.exe]となっている、実行形式のプログラムです。エクスプローラで「アプリケーション」と呼ばれているものが、これに当たります。



6章5節 1項 起動型ブックエンド

6章5節 2項 エクスプローラで開く

6章5節 3項 プログラムで開く

6章5節 4項 起動ファイルを変更する

6章5節 5項 ブックエンドにする

6章5節 6項 アラーム設定 (yyyy/mm/dd#hh:mm#h)

指定された時間に起動します。会議の多い会社員も資料が立ち上がれば間違いなし。

アラーム設定フォーマット

yyyy/mm/dd#hh:mm#h

yyyy は西暦、/mm は月、/dd は日、#hh は時間、:mm は分、最後の#h は繰り返し指定。#h なら時間で繰り返し。その他、

#h 毎時 #d 毎日 #w 毎週 #m 毎月 #y 毎年

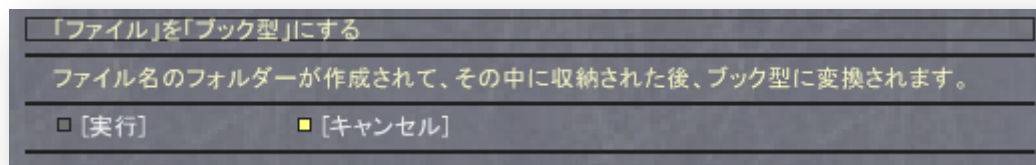
で、繰り返しの間隔を指定する。

例 2014/12/25#17:30#y

「今日はクリスマス。早く帰りましょう。」と書いた Word の文書に設定。

6章5節 7項 タイトルの色指定

6章5節 8項 「ファイル」を「ブック型」に変更する



「ブック型」にした後で、戻す事もできますが、作成したフォルダーはそのまま使われるので、「起動型」から「ブック型」への変換はお勧めできません。

「ブック型」はダブルクリックで、フォルダーの中の「PDF」や「イメージファイル」が起動する方法で、本の様なイメージを再現します。

6章5節 9項 同じ分類の位置に戻す

このオブジェクトを同じコードを持つ「ブックエンド」の右側に移動します。「使ったら片付けましょう」と母に言われたでしょう。この機能は「起動型」だけのものです。

6章5節 10項 マーク ON

6章5節 11項 マーク OFF

6章5節 12項 ロック ON

6章5節 13項 ロック OFF

6章5節 14項 イメージを自動で取得

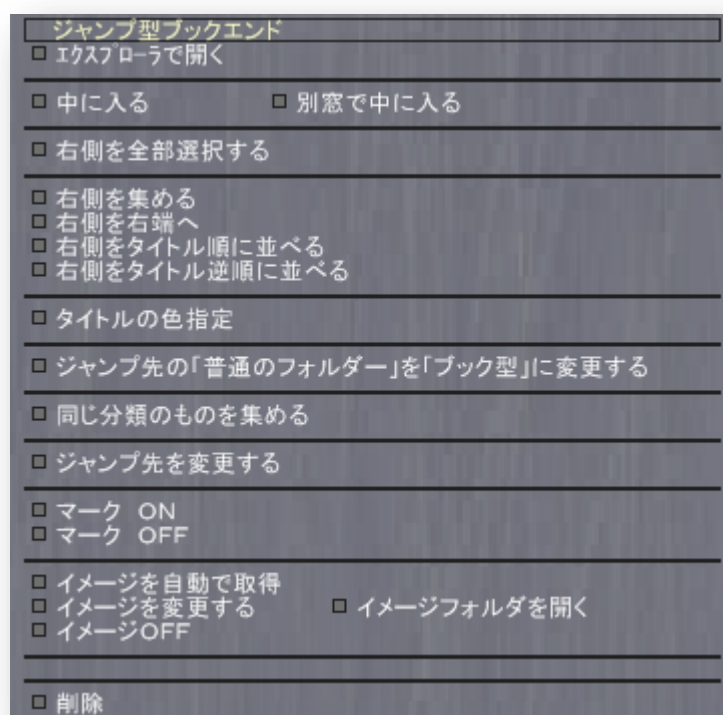
6章5節 15項 イメージを変更する

6章5節 16項 イメージフォルダを開く

6章5節 17項 イメージOFF

6章5節 18項 削除

6章6節 「ジャンプ型」のポップアップサブメニュー



6章6節 1項 エクスプローラで開く

6章6節 2項 中に入る

6章6節 3項 別窓で中に入る

6章6節 4項 右側を全部選択する

6章6節 5項 右側を集める

6章6節 6項 右側を右端へ

6章6節 7項 右側をタイトル順に並べる

6章6節 8項 右側をタイトル逆順に並べる

6章6節 9項 タイトルの色指定

6章6節 10項 ジャンプ先の「普通のフォルダー」を「ブック型」に変更する

ブック型にすると「spine.spi」「spine.png」と「spine.txt」が無い場合には追加されません。

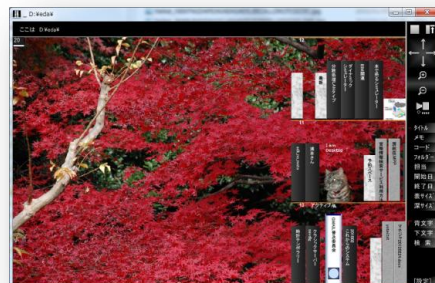
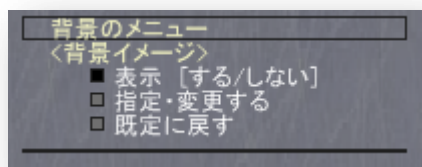
6章6節 11項 ジャンプ先の「ブック型」を「普通のフォルダー」に戻す

ブック型を解除すると「spine.spi」が削除されます。

- 6章6節 12項 同じ分類のものを集める
- 6章6節 13項 ジャンプ先を変更する
- 6章6節 14項 マーク ON
- 6章6節 15項 マーク OFF
- 6章6節 16項 イメージを自動で取得
- 6章6節 17項 イメージを変更する
- 6章6節 18項 イメージフォルダを開く
- 6章6節 19項 イメージOFF
- 6章6節 20項 削除

6章7節 「背景」のポップアップサブメニュー

「背景」のポップアップサブメニュー



<背景イメージ>

6章7節 1項 表示 [する/しない]

6章7節 2項 指定・変更する

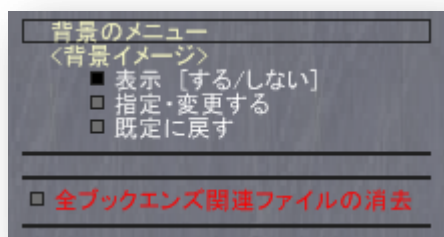
過去にを使って保存した中から選ぶ事も、新たに選ぶ事も出来ます。新たに選ぶ時は、直接エクスプローラで写真等のファイルを背景に、ドラッグ&ドロップで落とす方が簡単です。

背景ファイルは、現在見ているフォルダーの中の「bookenzu2902¥face¥」フォルダーに標準化して蓄積します。オリジナルは使いません。標準化した結果で同じものを識別するので、同じ写真を何度も貼り付けても保存データが増えて、ハードディスクを圧迫する事はありません。稀に同じものが2枚出来る事があります。

6章7節 3項 既定に戻す

6章7節 4項 全ブックエンズ関連ファイルの消去

「**Ctrl**+**Alt**+右クリック」で出てくるポップアップサブメニュー



このソフトの痕跡を完全に消去する時にお使いください。

現在開いているフォルダー以下の全てのフォルダーから管理情報ファイルとディレクトリを削除します。

元に戻す事はできませんので、ご注意ください。

●本プログラムの利用に際して操作方法などで不明な点がございましたら、マニュアルの該当項目を参照してください。

「ブックエンズ」 利用マニュアル

2014 年 3 月 初版第 1 刷発行

編 者 株式会社 建築ピボット

発行者 千葉 貴史

発行所 株式会社 建築ピボット

〒112-0014 東京都文京区関口 2-3-3 目白坂 S T ビル

TEL 03-6821-1641〔代表〕

FAX 03-5978-6215〔営業〕